

“乾燥剤 I・C”

火傷しない安全安心な
石灰乾燥剤

有限会社 坂本石灰 工業所

熊本県
玉名市下273-1

1952年(昭和27年)設立
TEL 0968-76-6165
<http://www8.ocn.ne.jp/~sakamoto/>



代表取締役
坂本 達宣

水をかけても熱の出ない生石灰の開発

子供の安全を守りたい

同社は生石灰を原料とする石灰乾燥剤をメインとした、包装資材、鮮度保持剤などの食品関連に携わった事業を行ってきており、これまでも商品の付加価値の向上を目指し石灰を原料とする商品作りを行ってきた。

子供の誤食による火傷事故に心を痛めた坂本社長は、子供の安全を守るために、石灰自体の性質を変えた、発熱しない乾燥剤を開発を決意し、ついに平成20年その開発に成功した。

発熱しない石灰乾燥剤とは

石灰乾燥剤の原料である生石灰は水と反応すると急激な発熱をする事が知られている。一方、シリカゲルなどと違い化学吸着のために一度吸収した水分は外部に戻る事ができないために極低湿度(20%以下)でも吸湿性能が変わらない事から強力な乾燥剤として使用されている。生石灰と水との反応は非常に早く1分程度で300度に達する事もある。

この水との反応をコントロールする事により、発熱しない石灰乾燥剤「乾燥剤 I・C」を開発した。

乾燥剤 I・C

「乾燥剤 I・C」は乾燥剤の誤食事故防止に対してフィルムの工夫以外で急激な発熱(300度)を起こさない、初めて発熱しない原料を使った石灰乾燥剤である。

また、同社で「乾燥剤 I・C」に使う石灰原料を専用に研究開発、製造する事により、今までの石灰乾燥剤の能力を維持しながらも、発熱による事故を起こさない設計とすることが出来た。



平成20年、その子供に対する安全性が認められ
第2回キッズデザイン賞 [金賞 | 経済産業大臣賞]
セーフティデザイン賞を受賞した。